

平成 28 年度 指定管理者年度総合評価表  
(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月実施分)

作成日	平成 29 年 6 月 7 日
-----	-----------------

■指定管理者概要

施設名	八戸市なんごうグリーントウン集会施設		
所在地	八戸市南郷大字市野沢字山陣屋 36 番地 49		
施設概要	設置目的：地域住民の生活向上を図るため、地域活動及び憩いの場として設置 建物構造：木造平屋建 延床面積 249.92 m <sup>2</sup> 大広間、和室等		
指定管理者	名称	グリーントウン自治会	
	代表者	会長 古市 忠雄	
	所在地	八戸市南郷大字市野沢字山陣屋 22-120	
指定期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日		
指定管理者の業務	(1)施設使用の許可に関する業務 (2)施設、設備等の維持管理に関する業務 (3)その他、市長が必要と認める業務		
市所管課 (問合せ先)	福祉部 福祉政策課 指導監査グループ		
	電話	0178-43-9294 (直通)	
	E-mail	fukushiseisaku@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域住民の協力を得て、施設内外の清掃を実施するなど、快適な利用環境作りに努めた。</li><li>・利用者の要望に合わせて開館時間を延長するなど、地域住民の誰もが気軽に利用できるよう、開かれた施設運営に努めた。</li></ul>
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域コミュニティの拠点として、住民のつながりを構築するための仕掛け作りを行う。</li><li>・グループでの利用促進に向けた呼びかけを行っていく。</li><li>・地域住民の防災意識の向上を図るため、消防訓練の新たな展開を検討する。</li></ul>

■市（所管課）の総合評価

評価	<ul style="list-style-type: none"><li>・施設の設置目的を踏まえ、関係法令を遵守し、適正な施設の管理・運営が行われている。</li><li>・利用時間を柔軟に設定するなど、利用しやすい施設の運営に努めている。</li><li>・地域住民の協力のもと、施設内外の清掃活動が行われ、環境美化に努めている。</li></ul>
指摘事項	特になし

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	利用者のニーズに合わせて開館時間を延長するなど、市民サービスの向上に努めていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	管理運営に必要な人員が配置されていた。
従事者の労働環境確保	—	地域住民による管理のため対象外
従事者の教育・研修	—	地域住民による管理のため対象外
緊急事態への対応	○	事故、災害等の緊急事態に対する対応（準備）が出来ていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	年度事業計画書、年度収支計画書、四半期業務報告書、年度事業報告書等が適切に提出されていた。
口座管理、経理の区分	—	指定管理料がないため対象外
通帳、印鑑の管理	—	指定管理料がないため対象外
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が適切に行われていた。 (使用制限、使用条件の変更、入場拒否の事例はなし。)
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
施設利用状況	○	利用者は前年度を下回ったものの、地域コミュニティの拠点施設として利用され、指定管理者の管理は適切であった。 平成 26 年度実績 1,175 人 平成 27 年度実績 945 人 平成 28 年度実績 732 人
その他の取組 (運営に関する工夫)	○	消防訓練や A E D 講習会の実施など、緊急時の対応に努めていた。

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明
指定管理業務の収支状況	—	施設の維持管理に要する経費は、地元自治会で徴する維持管理協力金や自治会費等で賄われていた。

4 運営に係る体制整備状況等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	苦情・要望等を随時聞き取り、運営管理に反映させるよう努めていた。
施設概要(利用方法)の周知	○	自治会広報により周知していた。
苦情・要望等の受付体制	○	意見箱を設置しているほか、随時受付する体制が整備されていた。
苦情・要望等への対応	—	苦情・要望等が無かった。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	節電や節水を貼紙等で積極的に呼びかけるなど、環境への配慮が適切に行われていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
	<b>実施状況</b>
自主点検状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設や設備、備品等について随時点検を実施し、消耗品等の交換を行った。</li> <li>・防火管理、冬季の水道凍結防止を徹底した。</li> </ul>

2 定期モニタリング	
	<b>実施状況</b>
定期報告状況	四半期業務報告書や年間事業報告書等が提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	3回	4月11日	GL、担当	施設の管理運営状況確認
		6月2日	GL、担当	管理運営状況実地調査
		2月24日	担当	施設の管理運営状況確認
	<b>実施結果</b>			
施設や設備、備品等の管理が適正に行われていることを確認した。				

※GL：グループリーダー